平成３０年８月吉日

各都道府県教育委員会教育長　殿
各都道府県国語教育研究団体長　殿
各　高　等　学　校　長　殿
各　校　国　語　科　教　諭　殿

全国高等学校国語教育研究連合会（全国連）
会　　長　佐藤　和彦（東京都立広尾高等学校長）
全国連第 51 回研究大会秋田大会
実行委員長　伊藤　雅和（秋田県立秋田北高等学校長）

全国高等学校国語教育研究連合会　第 51 回 研究大会　秋田大会
兼　第 64 回東北地区国語教育研究協議会秋田大会

《 最 終 案 内 》

平成３０年度全国高等学校国語教育研究連合会第５１回研究大会は、下記要項に従い、１日目は秋田市にある６高校を研究授業・研究発表会場として、２日目は秋田市文化会館を全体会場として開催いたします。秋田市内の会場校は、いわゆる進学校、ＳＳＨ研究指定校、専門高校、定時制課程高校、伝統ある女子高校など、それぞれに地域の中での役割を踏まえ、特色ある教育を実践している学校です。また、今回は小中学校と共に研究を行っている東北地区国語教育研究協議会の第６４回大会を兼ねる形で実施いたしますので、校種を超えた国語科教員の交流が図られるものと期待しております。

秋田大会の大会主題は、これまで秋田県高等学校教育研究会国語部会が取り組んできた研究テーマに、学習指導要領改訂の方向性を融合させる形を取ることにより、国語教育の不易の部分に軸足を据えながら、よりよい生き方やよりよい社会の在り方を求め、それらを創造していく力をいかにして育んでいくのか、ということに意識的に取り組んでいこうという、私どもの基本的な姿勢を表したものです。どうかたくさんの方々に御来県いただき、御助言いただきますようお願い申し上げます。

秋田大会開催要項

大会主題

育成する「ことばの力」を明確にした授業の実践
―　主体的・対話的で深い学びを通して　―

１　主　催　全国高等学校国語教育研究連合会　秋田県高等学校教育研究会国語部会
　　東北地区国語教育研究協議会　秋田県教育研究会国語部会・秋田県国語教育研究会
２　後　援　文部科学省　秋田県教育委員会　秋田市教育委員会
　　秋田県小学校長会　秋田県中学校長会　秋田県高等学校長協会
　　公益財団法人日本教育公務員弘済会秋田支部　秋田県高等学校ＰＴＡ連合会
３　協　賛　財団法人一ツ橋文芸教育振興会
４　期　日　平成３０年１１月１６日（金）・１７日（土）
５　日　程　第１日　分科会（研究授業、研究授業協議、研究発表、研究発表協議）
　　第２日　全体会（総会、文部科学省講話、小中高東北大会全体会、記念講演）
　　※例年とは日程が異なります。初日に分科会、二日目に全体会です。
６　会　場　第１日　秋田市内の高等学校６校
　　第２日　秋田市文化会館大ホール（秋田市山王七丁目 3-1）
７　参加費資料代　７，０００円（参加費　３，０００円　　資料代　４，０００円）

１１月１６日（金）　分科会（秋田市内6校　分科会番号の13～21は東北地区国語教育研究協議会秋田大会、会場校番号の❶～❻はｐ5の位置図による）

会場校 ❶：秋田県立秋田高等学校

〒010-0851
秋田市手形字中台１

明治６年創立、今年度 145 年目を迎えた。各学年は普通科６クラス、理数科１クラス。「文武両道・自主自律」の精神が脈々と受け継がれており、高い志を持ち、積極的に学ぼうとする意欲にあふれた生徒を育成する。

12:30	13:00	13:15	14:05	14:20	15:20	15:30	16:30
受付	休憩	研究授業	休憩	研究授業協議	休憩	研究発表・研究発表協議	

※自家用車での来校は御遠慮ください。秋田市内特設駐車場及びシャトルバスを御利用ください（p5🅿、p8 Ⅲ参照）。

	●第13分科会　概要●	●第14分科会　概要●
	研究授業	研究授業
科　目	１年　国語総合・漢文	２年　現代文Ｂ
教　材	「管鮑之交」	「木を伐る人／植える人」
単元目標	文章に描かれた人物、心情などを表現に即して読み取る力を高める学習［C 読むこと］	文章を批評することを通して、人間や自然について自分の考えを深め、読む力を高める学習［C 読むこと］
授業者	坂本　公正	佐々木　繁樹
	研究発表	研究発表
テーマ	「国語科」と「総合的な学習の時間」との関連についての実践 ― 実社会で生きる対話力を育む授業 ―	小説を主体的に読む ―「檸檬」から一人称小説へ ―
概　要	「話すこと･聞くこと」の力は、多様な場を設定し、様々な場面で活用することで深まると考える。今回は、地域で働く人へのインタビューの実践と、対話を意識した探究活動の取組について発表する。	一人称小説様式に通底する読み方、分析の視点を、作品「檸檬」の読みの反復と協働的な学びから感得・認識し、その運用力を身に付け、他作品を主体的に読み解くための動因を獲得する。
発表者	菅野　愛（秋田県立秋田高等学校）	土門　高士（秋田県立秋田高等学校）

会場校 ❷：秋田県立秋田北高等学校

〒010-0871
秋田市千秋中島町8-1

明治 34 年に秋田高等女学校として創立。昭和 23 年に秋田北高等学校となり、平成 20 年に男女共学が開始された県内屈指の伝統校。「自求真善美」を校訓に、知性、品性、感性に優れた人間の育成を目指す。

12:30	13:00	13:10	14:00	14:20	15:20	15:30	16:30
受付	休憩	研究授業	休憩	研究授業協議	休憩	研究発表・研究発表協議	

※自家用車での来校は御遠慮ください。秋田市内特設駐車場及びシャトルバスを御利用ください（p5🅿、p8 Ⅲ参照）。

	●第15分科会　概要●	●第16分科会　概要●
	研究授業	研究授業
科　目	１年　国語総合・現代文	２年　古典Ｂ・古文
教　材	「富嶽百景」	「『平家物語』を中心に」
単元目標	文章に描かれた人物、情景、心情などを表現に即して読み味わい、読む力を高める学習［C 読むこと］	古典を読んで、人間、社会、自然などに対する思想や感情を的確に捉え、ものの見方、感じ方を豊かにし、読む力を高める学習［C 読むこと］
授業者	齋藤　陽平	伊藤　博美
	研究発表	研究発表
テーマ	古典を読み味わう態度を育成する授業実践 ―「比較読み」による読解力育成を目指して ―	評論文の読み方指導について ― 系統的・体系的な「読み方」の指導に、組織的に取り組む ―
概　要	古典に親しむ生徒の育成を目的とし、「比較読み」が生徒の学習にどう影響するかを検証した。比較読みにより、古典作品に対し肯定的な見方をする生徒が多くなったが、文章の難易度によってどの程度数値に差が出るのか、更に検証を重ねたい。	本研究は文章様式に応じた評論文の「読み方」指導に、科全体で３年計画で取り組んだものである。評論文の読み方をまとめ、それを活用しながら主体的に教科書教材を読む学習を通して、読む力の育成を図った。
発表者	石黒　結花子（秋田県立横手城南高等学校）	齋藤　達博（秋田県立由利高等学校）

会場校 ❸：秋田県立秋田中央高等学校

〒011-0943
秋田市土崎港南3-2-78

大正９年設立。理数教育の充実を図り、SSH 指定校として二期目を迎えた。古くから文武両道を具現化し、校訓「自主・友愛・躍進」の下、秋田及び日本の発展を力強く支える人材の育成を目指す。

12:30	13:00 13:15		14:05	14:20	15:20 15:30	16:30
受付	休憩	研究授業	休憩	研究授業協議	休憩	研究発表・研究発表協議

※本校のみ、自家用車での来校が可能です。秋田市内特設駐車場及びシャトルバスも御利用になれます（p5🅿、p8 Ⅲ参照）。

	●第17分科会　概要●	●第18分科会　概要●
	研究授業	研究授業
科　目	１年　国語総合・現代文	３年　古典Ｂ・古文
教　材	「言葉の力」	「歌人西行の伝説化について考える」
単元目標	文章の構成や展開を確かめ、内容や表現の仕方について評価したり、書き手の意図を捉えたりして、読む力を高める学習［C 読むこと］	古典を読んで、人間、社会、自然などに対する思想や感情を的確に捉え、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにし、読む力を高める学習［C 読むこと］
授業者	工藤　正隆	畠山　瑠美子
	研究発表	研究発表
テーマ	「問題な日本語」ハンティング ―「問題」をプレゼンテーションする ―	アクティブラーニングによる漢文の授業実践 ― 故事成語・寓話を教材にした実践研究 ―
概　要	「問題な日本語」（北原保雄　大修館書店）に取り上げられている言葉について、問題点の考察と発表活動を行った。日本語の多様性や変容性に気付くことで、言葉の普遍性にも価値を見出すことができ、表現力の向上につながった。	漢文に対する興味･関心を高めるために、アクティブラーニングの手法を用いた授業実践について発表する。振り返りシートを活用し、生徒の「変容」を中心に、その成果と課題を報告したい。
発表者	宮原　公（秋田県立横手清陵学院高等学校）	畠山　智道（秋田県立大館鳳鳴高等学校）

会場校 ❹：秋田県立秋田工業高等学校

〒010-0902
秋田市保戸野金砂町3-1

明治 37 年創立、工業科５学科を設置。国際社会に貢献し、工業界の発展に寄与するスペシャリストの育成に努めている。全国最多の優勝回数を誇るラグビー部、陸上競技部、柔道部などが全国を舞台に活躍している。

12:30	13:00 13:10		14:00	14:20	15:20 15:30	16:30
受付	休憩	研究授業	休憩	研究授業協議	休憩	研究発表・研究発表協議

※自家用車での来校は御遠慮ください。秋田市内特設駐車場及びシャトルバスを御利用ください（p5🅿、p8 Ⅲ参照）。

	●第19分科会　概要●
	研究授業
科　目	３年　現代文Ｂ
教　材	「稼ぐだけが目的か」
単元目標	文章を読んで批評する活動を通して、人間社会、自然などについて自分の考えを深め、発展させる力を高める学習［C 読むこと］
授業者	鈴木　恵一
	研究発表
テーマ	調べ、考え、書くための「ＮＩＥ」 ― 新聞の「形式」を生かし、他者とつながる ―
概　要	新聞の形式を文章表現の「型」の一つと捉え、記事作成のためのインタビューを通し経験知を蓄積する実践を行った。成果は、対話する姿勢の獲得、書ける量の増加で、課題は書かれたものの「質」の向上である。
発表者	松江　正彦（秋田県立横手高等学校　定時制課程）

会場校 ❺：秋田県立秋田明徳館高等学校

〒010-0001
秋田市中通2-1-51

平成17年設立、秋田駅近くのビル内にある定時制・通信制高校。定時制課程は午前・午後・夜間の三部制。通信制課程は公立高校としては県内唯一。生徒一人一人の学びに沿う学習スタイルを提供し、心豊かに生きる生徒を育成する。

12:30	13:00 13:10		13:55	14:20	15:20 15:30	16:30
受付	休憩	研究授業	休憩	研究授業協議	休憩	研究発表・研究発表協議

※自家用車での来校は御遠慮ください。秋田市内特設駐車場又は近隣の有料駐車場を御利用ください（p5 P 参照）。

	●第20分科会　概要●
	研究授業
科　目	定時制課程２～４年　古典Ｂ・古文
教　材	『奥の細道』
単元目標	古典を読んで、人間、社会、自然などに対する思想や感情を的確に捉え、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにし、読む力を高める学習［C 読むこと］
授業者	戸井田　知子
	研究発表
テーマ	別テクスト参照による読みの深まりと拡がりを目指して ― 間テクスト性を意識した読解指導の実践 ―
概　要	教材となる文章と他の文章を関連させて読むことは、読みを深化・拡充させる効果を持つ。本研究では、読解指導における効果的なテクストの用い方を、ねらいごとに３つの型に類型化し、実践を行った。
発表者	古谷　祥多（秋田県立横手高等学校）

会場校 ❻：聖霊女子短期大学付属高等学校

〒010-8533
秋田市南通みその町4-82

本校は1908年（明治41年）に創立された県内唯一のミッションスクールである。特別進学、国際、総合進学の３コースを設置し、生徒の個性と感性を大切に、生徒自身に秘められた可能性を伸ばす教育を実践している。

12:30	13:00 13:10		14:00	14:20	15:20 15:30	16:30
受付	休憩	研究授業	休憩	研究授業協議	休憩	研究発表・研究発表協議

※自家用車での来校は御遠慮ください。秋田市内特設駐車場又は近隣の有料駐車場を御利用ください（p5 P 参照）。

	●第21分科会　概要●
	研究授業
科　目	２年　現代文Ｂ
教　材	「オリンピックから日本を考えよう　～ 東京オリンピックに関する社説の比較読み ～」
単元目標	文章を読んで、構成、展開、要旨などを的確に捉え、その論理性を評価する力を高める学習［C 読むこと］
授業者	中島　康子
	研究発表
テーマ	情報と主体的に関わり、論理的な批評力を育成する授業の実践 ― 対話を通し情報の妥当性を吟味する ―
概　要	メディア上の情報の妥当性を吟味したり、相互に関連付けたりして分析・批評を行い、意見を発表交流する授業の実践について、その成果と課題を発表する。
発表者	伊藤　史（秋田県立秋田南高等学校）

秋田大会事務局　〒011-0943　秋田市土崎港南三丁目2番78号
秋田県立秋田中央高等学校内　秋田県高等学校教育研究会国語部会事務局
TEL：018-845-0921　FAX：018-846-3499
事務局担当　牛丸　僚子　E-mail : ushimaru-ryoko@akita-pref.ed.jp

❶分科会会場：秋田県立秋田高等学校
秋田県秋田市手形字中台１
アクセス：秋田駅東口から徒歩（約 35 分）／秋田駅西口バス停から〔370/371/372/373〕に乗車、大松沢バス停で下車（約 10 分）

❷分科会会場：秋田県立秋田北高等学校
秋田県秋田市千秋中島町８－１
アクセス：秋田駅西口から徒歩（約 25 分）／秋田駅西口バス停から〔207〕に乗車、原の町バス停で下車（約 10 分）または〔361〕に乗車、東中学校前バス停下車（約 13 分）

❸分科会会場：秋田県立秋田中央高等学校
秋田県秋田市土崎港南３丁目２-78
アクセス：秋田駅西口バス停から〔100/110〕に乗車、自衛隊入口バス停で下車（約 25 分）または〔131/133〕に乗車、中央高校前バス停下車（約 25 分）／土崎駅前バス停から〔113〕に乗車、自衛隊入口バス停で下車（約 15 分）

❹分科会会場：秋田県立秋田工業高等学校
秋田県秋田市保戸野金砂町 3-1
アクセス：秋田駅西口バス停から〔207〕に乗車、桜町バス停で下車（約 15 分）または〔210〕に乗車、三嶽根バス停下車（約 20 分）

❺分科会会場：秋田県立秋田明徳館高等学校
秋田県秋田市中通２丁目 1-51
アクセス：秋田駅西口から徒歩（約 10 分）

❻分科会会場：聖霊女子短期大学付属高等学校
秋田県秋田市南通みその町 4-82
アクセス：秋田駅西口から徒歩（約 20 分）／秋田駅西口バス停から〔中心市街地循環バス〕に乗車、中通六郵便局前バス停で下車（約 15 分）

P 秋田市内特設駐車場
秋田県秋田市大町２丁目３（イーホテル秋田向かい）
11 月 16 日 9：00 から 17 日 18：00 まで使用可。
無料。台数に限りがあるため、先着順となります。場内でのトラブル等に関しては責任を負いませんので御了承ください。

11月17日（土）　全体会・記念講演

8:40	9:00	9:30	9:40	10:20	10:40	11:00	11:10	12:30	12:40
受付	開会行事・総会	休憩	文部科学省講話	休憩	小中高東北大会全体会	休憩	記念講演		閉会行事

■開会行事・総会

■文部科学省講話　講師：大滝　一登（かずのり）　氏（文部科学省初等中等教育局視学官）

■記　念　講　演　演題：「『星の花が降るころに』の周辺」

講師：安東　みきえ　氏（児童文学作家）

■会　　場　秋田市文化会館大ホール（〒010-0951　秋田市山王七丁目3-1）［地図Ⓐ］

JR秋田駅から文化会館まで

タクシー　西口から約2.7km　所要時間約10分

路線バス　西口バスターミナルから乗車　所要時間約10分

（「文化会館八橋球場前」下車　すぐ）

★懇親会の御案内★

日時：**平成３０年１１月１６日（金）第１日目　１８時３０分から**

会場：**秋田キャッスルホテル［地図Ⓑ］**

〒010-0001　秋田県秋田市中通一丁目３番５号　TEL 018-834-1141

会費：**６，５００円**

日々の国語教育の実践について、大いに語り合える場にしたいと思っています。

オープニングでは、男鹿海洋高等学校の生徒たちによる「**なまはげ太鼓**」の実演を行います。東北地区の小中学校の先生方も参加されますので、全国から多数の先生方の御参加をお待ちしています。

申 込 み の 御 案 内

謹啓、皆様方には、益々御清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、「全国高等学校国語教育研究連合会第51回研究大会秋田大会」が開催されますことを心よりお祝い申し上げます。

さて、全国各地より大会に参加されます皆様方の便宜をお図りするため、大会参加並びに懇親会・宿泊等のお世話を名鉄観光サービス(株)秋田支店でお取り扱いさせていただくことになりました。

つきましては、申込み方法を下記のとおり御案内申し上げます。皆様方のお越しを心よりお待ち申し上げます。　謹白

名鉄観光サービス㈱秋田支店　支店長　福田　晃也

本大会ではインターネット受付システムを利用しております。

◆参加申込み［大会参加・分科会選択・懇親会・大会集録冊子］・**◆宿泊申込み**・**◆シャトルバス申込み**

以上三つの項目のお申込み及び支払い方法の選択はインターネット上で行ってください。以下に手順を御案内いたします。

Ⅰ．参加申込みの御案内

1　参加申込みの流れ

① パソコンを御利用の方は、以下の URL にアクセスいただき、大会参加登録を行ってください。

https://www.mwt-mice.com/events/kokugo_akita2018

スマートフォンを御利用の方は、右の QR コードを読み込んでアクセスしていただき、大会参加登録を行ってください。

② トップページ右上の「新規お申込みはこちら」から入っていただき、「お申込み連絡担当者情報」を御入力ください。
※お申込み連絡担当者は参加者に限りません。

③ 続いて「参加者情報」を御入力ください。「参加申込み」「分科会選択」「懇親会」「大会集録冊子」など御希望の事項を登録してください。
分科会については定員制になっており、定員に達すると申し込めなくなりますので、お早めに御登録ください。

④ 各種入力が完了されましたら、下部の「確認画面へ」をクリックし、内容を御確認の上、「申し込む」をクリックしてください。(新規お申込み完了メールが配信されます。)

⑤ お申込み完了後、ホーム画面にて「お支払い」タブをクリックして、お支払い方法の御選択、お手続きをお願いします。

・**銀行振込み**　お支払い画面にて「銀行振込」を選択いただき、下部の「次へ進む」をクリックし、「お振込み先情報」を御確認ください。お振込み先の御案内ファイルが開きます。また、同時に「お振込み先の御案内」メールが配信されます。大会参加費等支払締切日までに御送金のお手続きをお願いいたします。

・**クレジットカード決済**　お支払い画面にて「クレジットカード」を選択いただき、下部の「次へ進む」をクリックし、カード情報の入力など画面の御案内に従いお進みください。

・**コンビニエンスストアでのお支払い**を御希望の場合はメールにて御連絡ください。払込票を郵送いたします。(手数料として 500 円加算されます。)

以上で参加登録は完了です。

☆大会参加登録締切り　平成３０年１０月１２日（金）　２３：５９

2　大会参加費等について

◆参加費・資料代　７，０００円　（参加費３，０００円＋資料代４，０００円）

☆大会参加費等支払締切り　平成３０年１０月２６日（金）　２３：５９

※お支払いの完了された方には１１月１日以降、お申し込みいただいた大会参加券、懇親会参加券等を郵送いたします。大会当日は忘れずに御持参ください。

3　領収書について

大会参加費、懇親会参加費、大会集録代、宿泊代、シャトルバス代の領収証は、参加券等と一緒に郵送いたします。

4　分科会について

第１日目（１１月１６日）に開催予定の分科会につきましては、会場及び運営の都合上、事前に参加の分科会を選んで御予約ください。

また、会場の都合により各会場ごとに定員が設定されております。先着順の受付となり、定員に達した場合は申し込めなくなりますので、お早めに御登録ください。

5　懇親会について

第１日目（１１月１６日）１８時３０分から開催予定です。

◆参加費：６，５００円　　会場：秋田キャッスルホテル

※大会参加費等支払締切後の変更・取消しには応じられません。

6　大会集録冊子について

文部科学省の講話等大会の様子を記録した大会集録を発行いたします。**平成３１年３月末**までにお手元にお送りする予定です。御希望の方はお申し込みください。

☆料金　１冊１，０００円（送料・税込）

※大会参加費等支払締切後の変更・取消しには応じられません。また追加発行は行いませんので御注意ください。

Ⅱ．宿泊申込みの御案内

宿泊は名鉄観光サービス㈱秋田支店が企画・実施する募集型企画旅行です。

「参加申込み」と同様、御宿泊も登録サイトにてお申し込みください。

１１月１５日（木）・１６（金）・１７（土）の宿泊につきまして、下記のホテルを御用意させていただいております。料金その他の詳細については大会登録サイトにて御確認いただけます。先着順での受付になりますので、御希望の方はお早めにお申し込みください。

地区	ホテル名	地区	ホテル名
秋田（駅前地区）	秋田キャッスルホテル	秋田（大町地区）	ホテルパールシティ秋田竿灯大通り
秋田（駅前地区）	ホテルメトロポリタン秋田	秋田（大町地区）	ホテルパールシティ秋田川反
秋田（駅前地区）	秋田ビューホテル	秋田（大町地区）	ホテルパールシティ秋田大町
秋田（大町地区）	アルバートホテル秋田	秋田（山王地区）	アキタパークホテル
秋田（大町地区）	イーホテル秋田		

※宿泊についての変更・取消しは大会登録サイト内より操作してください。トラブル防止の為、電話での変更・取消しはお受けできません。

※キャンセル料の規定につきましても、大会登録サイトにて御確認ください。

☆宿泊申込み締切り　平成３０年１０月１２日（金）　２３：５９

Ⅲ．有料シャトルバス申込みの御案内

有料シャトルバスは名鉄観光サービス㈱秋田支店が企画・実施する募集型企画旅行です。

参加申込みと同様に、シャトルバスも大会登録サイトにてお申し込みください。

大会第１日目（１１月１６日）につきまして、下記のシャトルバスを運行いたします。時間・料金その他の詳細については大会登録サイトにて御確認いただけます。先着順での受付になりますので、御希望の方はお早めにお申し込みください。

11月16日（金）	秋田駅→秋田市内特設駐車場→各分科会会場→秋田市内特設駐車場→懇親会会場（秋田キャッスルホテル）

※有料シャトルバスの運行先は、秋田高校、秋田北高校、秋田工業高校、秋田中央高校です。秋田明徳館高校と聖霊女子短期大学付属高校へは運行いたしませんので御注意ください。

※有料シャトルバスについての変更・取消しは大会登録サイト内より操作してください。トラブル防止の為、電話での変更・取消しはお受けできません。

※キャンセル料の規定につきましても、大会登録サイトにて御確認ください。

☆有料シャトルバス申込み締切り　平成３０年１０月１２日（金）　２３：５９

Ⅳ．個人情報について

当社は今回の大会参加申込みの際に頂いた個人情報について、お客様との間の連絡に利用させていただくほか、お申し込みいただいた宿泊・運送機関等の提供するサービス受領のための手続きに必要な範囲内でのみ利用させていただきます。また大会事務局に提出いたします。それ以外の目的で利用することはございません。個人情報の管理には当社は個人情報保護方針に基づき適切な体制で臨んでおります。

Ⅴ．問合せ・申込み先

旅行企画・実施　（一社）日本旅行業協会正会員　ボンド保証会員　観光庁長官登録旅行業第５５号

名鉄観光サービス株式会社秋田支店

「全国高等学校国語教育研究連合会第５１回研究大会秋田大会」係

〒010-0921　秋田県秋田市大町3-5-1　秋田大町ビル内

TEL：**０１８-８２４-３３０１**　FAX：**０１８-８２４-３３０４**　E-mail：akita@mwt.co.jp

受付担当：山屋・千葉・加藤　受付時間：月～金 9：00～18：00（土・日曜・祝日は休業）

総合旅行業務取扱管理者：福田　晃也

※総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行と取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行契約に関し御不明な点があれば、御遠慮なく上記の取扱管理者にお尋ねください。